

沖縄県における早産発生のリスクファクターに関する 多施設共同ケースコントロール研究

1. 研究の対象

2001年1月から2016年12月の期間に琉球大学医学部附属病院ならびに共同研究施設にて妊娠22週以降に分娩した方

2. 研究目的・方法

目的：我が県の妊婦を対象として早産リスク因子を明らかにする。本研究により抽出されたリスク因子への対応を検討することが、早産予防に有効な妊娠管理の確立につながる。

方法：2001年1月から2016年12月の期間に琉球大学医学部附属病院ならびに共同研究施設にて、妊娠22週以降に分娩した婦人における、早産例と正期産例の背景を比較するケースコントロール研究

研究期間：臨床研究倫理審査委員会承認日～2018年12月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

調査情報

- ①基本情報：不妊治療の有無、経妊経産回数、既往流産、早産回数など
- ②分娩に関する情報
- ③産科合併症
- ④出生児に関する情報
- ⑤胎盤病理

4. 外部への試料・情報の提供

データマネジメント実施施設へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当施設の研究担代表者が保管・管理します。

5. 研究組織

琉球大学大学院医学研究科 女性・生殖医学講座 教授 青木 陽一
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 産婦人科 産科部長 長井 裕
沖縄県立中部病院 産婦人科 産科部長 金城 國仁

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

琉球大学医学部附属病院 周産母子センター 准教授 正本 仁

住所：沖縄県中頭郡西原町字上原 207 番地

TEL:098-895-1177（産婦人科医局）

FAX:098-895-1426

研究責任者：

琉球大学大学院医学研究科 女性・生殖医学講座 教授 青木 陽一

研究担当代表者：

琉球大学医学部附属病院 周産母子センター 准教授 正本 仁

データマネジメント実施責任者

琉球大学大学院医学研究科 女性・生殖医学講座 助教 金城 忠嗣